

スチームクリーナー でやけど 取り扱いに気をつけましょう



©Kurosaki Gen

スチームクリーナーを使った後、**収納**する際に本体とホースの間から出た**蒸気**がかかって手首を**やけど**した。冷やしたが痛みが引かないので病院に行った。

(60歳代 女性)

ひとこと助言

注意が必要!



見守るくん

- スチームクリーナーによるやけど等の事故が報告されています。スチームクリーナーは、高温の蒸気を発生する製品のため、製品自体にも熱くなる部分があるので、取扱いには注意が必要です。
- 運転停止後もしばらくは製品が高温になるほか、内部に高温・高圧の蒸気が残っている場合もあります。給水や収納は製品が冷えてから慎重に行いましょう。
- 装着部からスチームが噴き出すなどして、事故につながる恐れがあります。取扱説明書をよく読み、部品を正しく装着し、ゴム手袋等の保護具を着用して使用しましょう。
- 購入する際は、安全機能が付いた製品やSマーク（電気製品認証協議会が推奨する電気製品に関する安全基準に適合していることを示すマーク）付き製品等も参考に選ぶのもよいでしょう。